

- 問1 人口密度、昼夜間人口比率、産業別生産額などを比較した資料において、大阪府に該当する地域の特徴を述べたものとして正しいものはどれですか。 (2026年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 人口密度が高く、昼夜間人口比率が100%を超えており、昼間の人口が夜間の人口を上回っている。 | 2. 人口密度は高いものの、昼夜間人口比率は100%を下回っており、多くの住民が府外へ通勤している。 | 3. 人口密度が低く、農業・漁業の生産量が他地域に比べて極めて高い傾向にある。 | 4. 昼夜間人口比率がちょうど100%であり、地域内での労働力と居住者のバランスが完全に一致している。 |
|---|--|---|---|
- 問2 日本の諸地域における林業と物流の歴史について述べた次の文のうち、和歌山県北山村と新宮市の関係について正しく説明しているものはどれですか。 (2018年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 北山村で伐採された木材は、北山川の流れを利用して下流の港町である新宮市まで運搬されており、この水運が地域の重要な産業基盤であった。 | 2. 北山村で伐採された木材は、最短距離を結ぶトラック輸送によって、三重県の山道を通り新宮市の製材所まで運ばれていた。 | 3. 北山村の木材は、内陸部の建築需要に應えるため、北山川を遡って奈良県や三重県の都市部へ運ばれるのが一般的であった。 | 4. 北山村は大規模な森林鉄道の拠点として栄え、伐採された木材は河川を使わず、すべて鉄道によって和歌山市方面へ輸送されていた。 |
|--|---|---|---|
- 問3 日本の人口分布を分析すると、東京、名古屋、そして西日本の経済の中心地である都市の周辺に人口が極端に集中しており、これらは「三大都市圏」と呼ばれます。この三大都市圏の一角をなす、西日本の都市を次の中から選びなさい。 (2023年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 広島 | 2. 大阪 | 3. 札幌 | 4. 福岡 |
|-------|-------|-------|-------|
- 問4 日本を7つの地方に区分する考え方において、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県の2府5県が含まれる地方区分を何と呼びますか。 (2021年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|---------|---------|---------|
| 1. 中国・四国地方 | 2. 近畿地方 | 3. 中部地方 | 4. 関東地方 |
|------------|---------|---------|---------|
- 問5 近畿地方などの都市部で特に発展している「情報通信業」は、情報の伝達や処理、ソフトウェアの開発、放送などのサービスを提供する産業です。日本の産業分類において、商業や観光業などとともにこの業種が分類される区分として適切なものはどれですか。 (2014年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. 第1次産業 | 2. 第3次産業 | 3. 第4次産業 | 4. 第2次産業 |
|----------|----------|----------|----------|
- 問6 滋賀県における気候の地域差について、北部の地点と南部の地点の雨温図に見られる特徴を比較した記述として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 北部の地点は冬の季節風を山地が遮るため降水量が減るが、南部の地点は冬に太平洋からの湿った風を受けて積雪量が増える。 | 2. 北部の地点は一年を通して降水量が極めて少ない地中海性気候に近いが、南部の地点は梅雨の時期にのみ降水が集中する。 | 3. 北部の地点は冬に降水量のピークがある日本海側の特徴を示すが、南部の地点は夏や台風の時期に降水量が多くなる太平洋側の特徴を示す。 | 4. 北部の地点は標高が高いため一年中気温が低いままであるが、南部の地点は冬でも氷点下にならないほど温暖である。 |
|--|--|--|--|
- 問7 滋賀県の交通の変遷において、1888年頃に境に琵琶湖での船による売上が急激に落ち込み、それまで続いていた水上輸送が衰退した主な理由として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 滋賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|--|---------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 蒸気船の導入により運賃が高騰し、馬車による陸上輸送が主流になったため | 2. 琵琶湖と京都を結ぶ大規模な運河が完成し、小型船しか通行できなかったため | 3. 大津と長浜を結ぶ区間に鉄道が敷設されるなど、鉄道網の整備が進んだため | 4. 北前船の主要な寄港地が日本海側から太平洋側へと完全に移行したため |
|---------------------------------------|--|---------------------------------------|-------------------------------------|
- 問8 日本の都道府県別の工業統計において、全国平均と比較した際の大阪府の事業所の特徴について述べた文として正しいものはどれですか。 (2022年 栃木県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|---|---------------------------------------|---|
| 1. 1事業所あたりの製造品出荷額が、輸送用機械を中心に全国で最大である。 | 2. 小規模な事業所は激減しており、現在は大規模な外資系工場が大部分を占めている。 | 3. 従業員10人未満の小規模な事業所が占める割合が、全国平均よりも高い。 | 4. 従業員300人以上の大規模な工場の割合が、全国の都道府県の中で最も高い。 |
|---------------------------------------|---|---------------------------------------|---|
- 問9 日本の諸地域における「ニュータウンの高齢化」に関連して、特定の時期に同じような世代が大量に入居した地域で、将来的に起こる現象や課題の説明として最も適切なものを選びなさい。 (2021年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 住民がほぼ同時に高齢者となるため、介護施設の不足や、商店の閉鎖による買い物難民の発生が深刻化する。 | 2. 高齢者の割合が増える一方で、子供の数も急増するため、多世代交流が自然に促進され活気が維持される。 | 3. 若年層が常に流入し続ける仕組みがあるため、小中学校の増築が何十年にもわたって必要とされる。 | 4. 住宅の建て替えが住民によって一斉に行われるため、街の景観や機能が常に最新の状態に保たれる。 |
|--|---|--|--|
- 問10 近畿地方の中央部に位置し、日本で最も広い面積を持つ湖である琵琶湖を擁する滋賀県において、県庁所在地となっている都市はどこですか。 (2017年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 長浜市 | 2. 大津市 | 3. 草津市 | 4. 彦根市 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問11 兵庫県の人口動態に関する統計資料において、2012年以降、県内へ移り住む人よりも県外へ移り住む人の方が多い状態が続いています。このような、移動による人口の減少を指す用語として適切なものはどれですか。 (2019年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|--------|--------|---------|
| 1. 転入超過 | 2. 社会増 | 3. 自然減 | 4. 転出超過 |
|---------|--------|--------|---------|
- 問12 近畿地方の都府県に関する統計において、人口が約556万人、工業製出品出荷額が約14兆円という高い水準にあり、大阪府に次いで工業が盛んな県はどこですか。 (2015年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 滋賀県 | 2. 三重県 | 3. 京都府 | 4. 兵庫県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問13 2017年の統計に基づき、近畿地方の各府県における65歳以上人口の割合を比較した際、その割合が24%から27%の範囲にあり、近畿地方の中で最も高齢化率が低い県と、その県庁所在地の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2019年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------|----------------|--------------|-------------|
| 1. 奈良県 — 奈良市 | 2. 和歌山県 — 和歌山市 | 3. 滋賀県 — 大津市 | 4. 三重県 — 津市 |
|--------------|----------------|--------------|-------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 人口密度が高く、昼夜間人口比率が100%を超えており、昼間の人口が夜間の人口を上回っている。	大阪府のような大都市では、オフィスビルや官公庁、大学などが集中する「中心業務地区」としての機能を持っています。人口密度が1平方キロメートルあたり500人を超える過密状態でありながら、さらに昼間には周辺のベッドタウンから労働力や学生が流入するため、昼夜間人口比率は必ず100%を超えます。これに対し、周辺の住宅都市（ベッドタウン）では、夜間人口の方が多くなるため比率は100%を下回るのが一般的です。
問2	答え 1 北山村で伐採された木材は、北山川の流れを利用して下流の港町である新宮市まで運搬されており、この水運が地域の重要な産業基盤であった。	和歌山県の新宮市は、熊野川やその支流である北山川の下流に位置する港町であり、古くから木材の集散地として発展しました。北山村などの上流地域で伐採された木材は、河川の流れを利用して新宮まで運ばれていました。これは、急峻な地形が多い紀伊半島において、道路や鉄道が整備される以前の最も合理的で効率的な輸送システムでした。
問3	答え 2 大阪	日本の人口は、東京、名古屋、大阪を中心とした地域に約半数が集中しており、これらを総称して三大都市圏と呼びます。特に大阪を中心とした近畿圏は、古くから商業や工業が発展し、西日本最大の経済・文化の拠点としての役割を果たしてきました。
問4	答え 2 近畿地方	日本の地方区分は、歴史的背景や地理的なまとまりに基づいて分類されています。近畿地方は、古くから日本の政治・文化の中心地であった京都府と大阪府の2府を中心に、それを取り囲む三重県、滋賀県、兵庫県、奈良県、和歌山県の5県を合わせた「2府5県」で構成されます。三重県は経済的な結びつきから東海地方（中部地方）として扱われることもありますが、一般的な7地方区分では近畿地方に含まれます。
問5	答え 2 第3次産業	日本の産業は、自然界から資源を採取する農業や林業などの第1次産業、それらを加工する製造業や建設業などの第2次産業、そして形のないサービスや情報の提供を行う第3次産業に大別されます。情報通信業は、情報という無形の付加価値を扱うため、サービス業や小売業と同じ第3次産業の主要な構成要素となっています。
問6	答え 3 北部の地点は冬に降水量のピークがある日本海側の特徴を示すが、南部の地点は夏や台風の時期に降水量が多くなる太平洋側の特徴を示す。	滋賀県は一つの県の中でも気候の境界に位置しています。北部は冬季の降水量（積雪）が多い日本海側気候、南部は梅雨や台風の影響を強く受ける内陸性・太平洋側気候の特色を持っています。気温の変化については、南北で大きな差はなく、どちらも季節ごとの変化が明確な温帯の気候を示します。
問7	答え 3 大津と長浜を結ぶ区間に鉄道が敷設されるなど、鉄道網の整備が進んだため	明治時代中期、大津と長浜を結ぶ鉄道が敷設されたことで、それまで琵琶湖の水上輸送が担っていた役割が鉄道へと移り変わりました。鉄道は天候に左右されず、大量の物資を高速に運ぶことができるため、1888年頃の統計資料でも船による輸送から鉄道への急激な交代が確認できます。これにより、江戸時代から物流の要であった琵琶湖の船運は衰退していくこととなりました。
問8	答え 3 従業員10人未満の小規模な事業所が占める割合が、全国平均よりも高い。	大阪府、特に東大阪市や八尾市などの地域には、高度な技術力を持つ中小企業の工場が集積しています。工業統計調査の結果においても、従業員が10人未満の小規模な事業所が占める割合は70%を超えており、全国平均を上回る高い数値を示しているのが大きな特徴です。これらは「街工場」として日本のものづくりを基盤から支える役割を担っています。
問9	答え 1 住民がほぼ同時に高齢者となるため、介護施設の不足や、商店の閉鎖による買い物難民の発生が深刻化する。	特定の時期に一齐に入居した地域では、住民の加齢が同じタイミングで進行します。これにより、医療・介護ニーズが短期間に爆発的に増加したり、住民の外出機会が減ることで地域の商店街が衰退し、日常の買い物に困難になる「買い物難民」の問題が発生したりします。これは、計画的に作られたニュータウンが抱える、人口構成の偏りに起因する現代的な社会課題です。
問10	答え 2 大津市	滋賀県の中央には日本最大の面積を誇る琵琶湖があり、その面積は県の約6分の1を占めています。この滋賀県の県庁所在地は大津市です。選択肢にある彦根市や草津市も滋賀県内の主要な都市ですが、県庁所在地は大津市であることを正確に覚える必要があります。
問11	答え 4 転出超過	人口の変動は、出生と死亡の差による「自然増減」と、転入と転出の差による「社会増減」に分けられます。兵庫県では進学や就職などをきっかけに、若年層を中心に県外（特に東京圏など）へ転居する人が入ってくる人よりも多い状態が続いており、これを「転出超過」と呼びます。
問12	答え 4 兵庫県	兵庫県は阪神工業地帯や播磨臨海工業地域を擁しており、工業製品出荷額において近畿地方で大阪府に次ぐ規模を誇ります。統計上も約14兆円という高い数値を示しており、重化学工業から地場産業まで幅広く発展しているのが特色です。三重県や滋賀県も工業は盛んですが、人口規模や近畿主要府県としての文脈から兵庫県が正解となります。
問13	答え 3 滋賀県 — 大津市	近畿地方において、滋賀県は京都府や大阪府といった大都市圏に隣接しており、県庁所在地の大津市などを中心にベッドタウンとしての機能を持っているため、他の府県と比較して高齢者の割合が低く保たれているという特徴があります。一方で、選択肢にある和歌山県などは滋賀県に比べて高齢化率が高い傾向にあります。